

益田の医療を守る市民の会 2024 年度総会を開催しました！

2024 年 8 月発行 益田の医療を守る市民の会

7 月 27 日（土）、益田駅前ビル EAGA にて 2024 年度総会を開催しました。総会には、山本浩章市長、大畑力市医師会会長をはじめ、県議会、市議会等から出席を頂きました。



総会の概要を報告します。

なお総会では、前年度事業報告と決算書、今年度の事業計画と予算書及び新たな役員体制が承認されましたが割愛します。

1. 尾庭 昌喜 会長あいさつ

・今の社会に大切なことが 3 つある。

- ① 自然、文化が豊かなまち
- ② 教育環境が充実しているまち
- ③ 医療・保健・介護・福祉の体制が整っているまち

・守る会の課題

- ① 医療体制の現状把握のための勉強会の実施
- ② 「津和野町の医療を守り支援する会」、新たに発足した「吉賀町の地域と医療をつなぐ会」と連携・交流し、益田圏域としての取り組み
- ③ 医療関係者と市民の橋渡し



2. 山本 浩章 市長来賓挨拶

・コロナで活動停止を余儀なくされていたが、ようやく落ち着いて 5 類移行となり、市議会、市、医療関係者の交流の場として再開できるようになった



- ・ 市民の会には、引き続き医療資源を大切にする呼びかけをお願いする。併せて、医療の現状等を学び、その内容を市民に広げてほしい
- ・ 市としても、医療を守りさらに充実していくために精一杯努力する

3. 2024 年度事業計画

今年度の事業として、1.市民への協力依頼強化、2.益田の医療に関する認識を深めるための啓発活動、3.他地域の活動状況把握や他団体との情報交換、4.関係機関との連携強化、5.医療関係者、行政関係者との意見交換会の開催について承認されました。

* 事業計画の詳細はこちら

https://www.city.masuda.lg.jp/soshikikarasagasu/fukushikankyobu/chiikiiryotai_sakushitsu/3/10066.html

4. 記念講演

「みんなでつくろう地域包括ケアシステム」

益田地域医療センター医師会病院 院長 齊藤 洋司 先生

高齢化と人口減少がさらに進んでいく中で、新しい地域包括ケアシステムを進めていく必要がある。医師会病院は、健康に関する相談はもちろんのこと、人々が世間話に、暮らしの憩いに集う場でありたい。

そのために、保健予防・医療連携体制、リハビリテーションの充実、緩和ケアセンター、包括的な居宅療養ネットワーク、高度急性期医療との連携体制の強化などを進めたい。

まちのウェルビーイングはみんなのウェルビーイングだ、と今後の医師会病院の展望を語っていただきました。

